

令和3年度第3回

旭川市中園廃棄物最終処分場監視委員会

旭川市廃棄物処分場環境対策協議会

合 同 会 議

会 議 録

会議の記録については、廃棄物処理課及び市政情報コーナーにおいて閲覧できるほか、市のホームページ（<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp>の「附属機関等の情報」）に掲載します。

令和3年度第3回 旭川市中園廃棄物最終処分場監視委員会及び
旭川市廃棄物処分場環境対策協議会 合同会議 会議録

日 時	令和4年2月10日（木）～令和4年3月4日（金）
場 所	書面開催
出席者 (意見書提出者)	<p>○ 旭川市中園廃棄物最終処分場監視委員会 委員14人【定数15人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(松藤敏彦)・(吉田英樹)・(小寺史浩)・山口篤・荒川忠基 ・荒川恵美子・荒川信基・(北邑英治)・(狩野弘美)・(有木祥次) ・(林上紀子)・(津田一正)・(山下歩)・(大橋雅子) <p>○ 旭川市廃棄物処分場環境対策協議会 委員10人【定数11人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(松藤敏彦)・(吉田英樹)・(小寺史浩)・(北邑英治) ・(狩野弘美)・(有木祥次)・(林上紀子)・(津田一正)・(山下歩) ・(大橋雅子) <p style="text-align: right;">※（ ）内は、両機関兼任委員</p>
公開・非公開	書面開催（コロナウィルス感染症拡大防止のため）
傍聴者の数	—
報道機関	—
調査検討事項 及び資料等	<p>1 第2回会議からの継続審議事項</p> <p>(1) 発生ガスの測定方法について (資料1, 1-2)</p> <p>(2) 河川水の測定について (資料2, 2-2)</p> <p>2 令和4年度廃棄物最終処分場関係予算の概要について (資料3, 3-2, 3-3, 3-4)</p> <p>3 令和4年度環境調査について (資料4)</p> <p>○ 前回会議録の確認</p>
会議 調査検討事項1 (1) 発生ガスの 測定方法につ いて	<p>(提案内容は資料1)</p> <p>(1) 提案に対する承認・不承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 承認 14人 ・ 不承認 0人 <p>※ 本提案は中園廃棄物最終処分場監視委員会のみ該当</p> <p>(2) 結果 承認が過半数となったので、提案(資料1)は承認された。 今後のガス測定は次のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ モニタリング管ではなくガス抜き管で行う。 ・ 測定器具は、熱線流速計で行う。 ・ 測定する管は、埋立ガス（二酸化炭素とメタンガス）流量が10ℓ/分を上回る14本と、流量は下回るがCH4濃度が高い(約10%)2本の計16本とする。 <p>また、本案承認により、資料1-2の提案を審議する。</p>

	<p>(3) 意見・質問等 等</p> <table border="1" data-bbox="475 264 1439 658"> <tr> <td data-bbox="475 264 592 365">委員 1 (質問)</td> <td data-bbox="592 264 1439 365">メタンガス発生と埋立地内温度変化に相関関係はあるか。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 365 592 658">会 長</td> <td data-bbox="592 365 1439 658"> <p>埋立地内温度が高いほど空気供給量が大きいので、ガス流出量は温度と相関がある。</p> <p>一方、メタンガスは嫌気性分解による発生であり、温度は好気性分解による熱発生によって決まるので、メタンガス発生量と温度に直接的な関係はなく、「温度が高いと空気供給量が大→好気性分解が進んでメタンガス発生量小」となるとの間接的な関係である。</p> <p>詳細は別添「会議録資料」のとおり。</p> </td> </tr> </table>	委員 1 (質問)	メタンガス発生と埋立地内温度変化に相関関係はあるか。	会 長	<p>埋立地内温度が高いほど空気供給量が大きいので、ガス流出量は温度と相関がある。</p> <p>一方、メタンガスは嫌気性分解による発生であり、温度は好気性分解による熱発生によって決まるので、メタンガス発生量と温度に直接的な関係はなく、「温度が高いと空気供給量が大→好気性分解が進んでメタンガス発生量小」となるとの間接的な関係である。</p> <p>詳細は別添「会議録資料」のとおり。</p>
委員 1 (質問)	メタンガス発生と埋立地内温度変化に相関関係はあるか。				
会 長	<p>埋立地内温度が高いほど空気供給量が大きいので、ガス流出量は温度と相関がある。</p> <p>一方、メタンガスは嫌気性分解による発生であり、温度は好気性分解による熱発生によって決まるので、メタンガス発生量と温度に直接的な関係はなく、「温度が高いと空気供給量が大→好気性分解が進んでメタンガス発生量小」となるとの間接的な関係である。</p> <p>詳細は別添「会議録資料」のとおり。</p>				
<p>調査検討事項 1 (1)② 中園廃棄物最終処分場における地中温度、及び埋立地保有水の測定について</p>	<p>※ 本案は調査検討事項 1 (1)の承認により、追加で審議。 (提案内容は資料 1 - 2)</p> <p>(1) 提案に対する承認・不承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 承認 14人 ・ 不承認 0人 <p>※ 本提案は中園廃棄物最終処分場監視委員会のみ該当</p> <p>(2) 結果 承認が過半数となったので、本提案(資料 1 - 2)は承認された。内容は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の地中温度測定は、前項で承認されたガス抜き管(16か所)で行う。 ・ これまでモニタリング管で行っていた埋立地内保有水の測定は、令和3年度で終了とする。 <p>(3) 意見等</p> <table border="1" data-bbox="475 1249 1439 1384"> <tr> <td data-bbox="475 1249 592 1384">委員 1 (意見)</td> <td data-bbox="592 1249 1439 1384">研究者の活動に感謝する。この成果を次の研究へ生かすとともに次期処分場建設の課題として改良策を考えて欲しい。</td> </tr> </table>	委員 1 (意見)	研究者の活動に感謝する。この成果を次の研究へ生かすとともに次期処分場建設の課題として改良策を考えて欲しい。		
委員 1 (意見)	研究者の活動に感謝する。この成果を次の研究へ生かすとともに次期処分場建設の課題として改良策を考えて欲しい。				
<p>調査検討事項 1 (2)河川水の測定について</p>	<p>(提案内容は資料 2, 2 - 2)</p> <p>(1) 提案に対する承認・不承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中園廃棄物最終処分場監視委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき 6人 ・ 今後は不要 8人 ○ 廃棄物処分場環境対策協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき 3人 ・ 今後は不要 7人 <p>(2) 意見等 等</p> <table border="1" data-bbox="475 1742 1439 2098"> <tr> <td data-bbox="475 1742 592 1910">委員 2 (意見)</td> <td data-bbox="592 1742 1439 1910"> <p>(「継続すべき」を選択)</p> <p>例えば、周辺農家の作業時期と大腸菌群数の関連性など、原因を特定した上で測定を終了した方が、地域の理解を得られやすいと思う。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1910 592 2098">委員 3 (意見)</td> <td data-bbox="592 1910 1439 2098"> <p>(「今後は不要」を選択)</p> <p>有害物質は不検出であり、大腸菌群数は自然由来の変動であることがわかっている。測定の意義がないことを理解してもらい、測定対象外とした方がよい。(過去には意味があったが、現在は目的を達し不要である。)</p> </td> </tr> </table>	委員 2 (意見)	<p>(「継続すべき」を選択)</p> <p>例えば、周辺農家の作業時期と大腸菌群数の関連性など、原因を特定した上で測定を終了した方が、地域の理解を得られやすいと思う。</p>	委員 3 (意見)	<p>(「今後は不要」を選択)</p> <p>有害物質は不検出であり、大腸菌群数は自然由来の変動であることがわかっている。測定の意義がないことを理解してもらい、測定対象外とした方がよい。(過去には意味があったが、現在は目的を達し不要である。)</p>
委員 2 (意見)	<p>(「継続すべき」を選択)</p> <p>例えば、周辺農家の作業時期と大腸菌群数の関連性など、原因を特定した上で測定を終了した方が、地域の理解を得られやすいと思う。</p>				
委員 3 (意見)	<p>(「今後は不要」を選択)</p> <p>有害物質は不検出であり、大腸菌群数は自然由来の変動であることがわかっている。測定の意義がないことを理解してもらい、測定対象外とした方がよい。(過去には意味があったが、現在は目的を達し不要である。)</p>				

	委員 4 (意見)	(「今後は不要」を選択) 少なくとも毎年の測定は不要と考える。
	委員 5 (意見)	(「今後は不要」を選択) 中園処分場分は不要。 現処分場に関しては、芳野川下流のみ測定すべき。
	委員 6 (意見)	(「今後は不要」を選択) 処理水のための測定でよい。
	委員 7 (意見)	(「今後は不要」を選択) 処理水を測定していれば、河川水の測定は不要と思う。
	(3) 結果 「不要」が「継続」を上回っているものの、「継続」意見の中に測定終了前のデータ分析の必要性、「不要」意見の中に現処分場の一部を残すべき等の意見がある。 今後は、測定終了を基本方針として、その決定時期および現処分場における終了の可否等について審議する。	
調査検討事項 2 令和 4 年度廃棄物最終処分場関係 予算の概要について (報告事項)	(報告内容は、資料 3, 3-2, 3-3, 3-4) (1) 報告内容の確認 ○ 中園廃棄物最終処分場監視委員会 ・ 内容確認済 14 人 ○ 廃棄物処分場環境対策協議会 ・ 内容確認済 10 人 (2) 結果 意見書を提出した全委員に、報告内容は確認された。 (3) 意見等 なし	
調査検討事項 2 令和 4 年度環境調査について	(提案内容は、資料 4) (1) 提案に対する承認・不承認 ○ 中園廃棄物最終処分場監視委員会 ・ 承認 14 人 ・ 不承認 0 人 ○ 廃棄物処分場環境対策協議会 ・ 承認 10 人 ・ 不承認 0 人 (2) 結果 承認が過半数となったので、本提案(資料 4)は承認された。内容は次のとおり。 ・ 今回審議で変更になった部分を除き、令和 4 年度環境調査の内容は、令和 3 年度と同内容とする。 (3) 意見等 なし	
前回会議録確認	○ 中園廃棄物最終処分場監視委員会 ・ 承認 14 人 ・ 不承認 0 人 ○ 廃棄物処分場環境対策協議会 ・ 承認 10 人 ・ 不承認 0 人 結果 前回会議録は承認された。意見等はなし。	